

## 今月の御教え

人間は小天地で、自分の頭をいつも神がお守りくだされているから、自分の体を思うように使えるのである。

……「天地は語る」第四十四条……

## 解説

私達人間は、天地宇宙を司る「天地金乃神様」の氏子ですから「天地宇宙（大天地）」に対して「小宇宙（小天地）」と言われているのであります。

天地金乃神様が、この宇宙の働きを絶えることなく司っておられるように、氏子たる人間が生きる為の内臓諸器官の働きの中樞である頭を何時も守って下さっているから、私達は自由に手足を動かして生きてゆけるのであります。一日の生業を終え、その日の御礼を申し上げ就寝させて頂くこと、翌日には自然と目覚めさせて頂けるということは、正に神様が私達の頭を守って下さっているからであります。

今日、世界的なコロナ禍の不安不自由な日々であります。今こそ「難はみかげ」との御教えに立ち返り、この苦難を通して一層信心の稽古に勤しみ大御蔭を頂きたいものであります。